# 愛媛県感染症情報

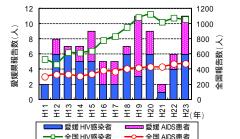
平成 24 年 5 月 25 日 (H24.No10) 愛媛県感染症情報センター 愛媛県保健福祉部健康衛生局健康増進課 愛媛県立衛生環境研究所

http://www.pref.ehime.jp/

### 愛媛HIV検査普及週間のお知らせ

悩むより気軽に検査、得る安心 -

6月1日(金)~6月7日(木)は、愛媛 HIV 検査普及週間です。期 間中、県保健所では夜間・休日等のエイズ検査(HIV 抗体検査)とエイ ズ相談を実施します。無料、匿名で受けることができますので、感染不 安のある方、エイズについて知りたいことがある方など、お気軽にご利 用ください。各保健所での実施日時など詳細は、県ホームページ新着情 報 5 月 23 日掲載「愛媛 HIV 検査普及週間のお知らせ」をご覧ください。



( http://www.pref.ehime.jp/h25500/1193553 1954.html )

### 発生動向の概況

インフルエンザの定点当たり報告数は、第19週1.1人から第20週0.7人に減少しました。第20週では、四 国中央、西条、宇和島保健所からの患者報告はありませんでしたが、松山市保健所では、学校等における集団 発生(学級閉鎖等)の報告が1件報告されています。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、第 19 週 10.6 人、第 20 週 10.4 人と横ばいですが、四国中央、中予、 宇和島保健所でやや増加しています。病原体は、ロタウイルス、ノロウイルス、サポウイルスが混在しています。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎は県下全域で増加傾向にあり、特に中予保健所で多発しています。百日咳の報告 が宇和島保健所で続いています。

日本紅斑熱の届出が 1 例ありました。野山や畑、草むらなどではダニ類に刺されないよう、なるべく肌を露 出せず、衣服、靴、肌が出る部分には防虫スプレーなどを使用しましょう。

### 県内での感染症発生状況

全数把握感染症

二類感染症 : 結核 4例

四類感染症 日本紅斑熱 1例

\*その他、第 16 週分として、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 例の届出がありました。

定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数)

疾 病 名	愛媛県推移	県 内 の 傾 向
インフルエンザ	0.7	減少。四国中央、西条、宇和島保健所を除く各地で散発。
A 群溶レン菌咽頭炎	3.9	県下全域で増加。特に中予保健所で多発。
感染性胃腸炎	→ 10.4	横ばいで推移。四国中央、中予、宇和島保健所でやや増加。
ヘルパンギーナ	0.4	やや増加傾向。東予地区と松山市保健所で発生。

### 解析評価委員のコメントから

インフルエンザ : 減少。今治市で少数あるようですが、全体的にほとんどみられなくなりました。(東予)

B型が散発的に見られる程度になってきました。(中予) B型が少数みられます。(南予)

A群溶レン菌咽頭炎 : 増加傾向。(東予) 少し増えていますが、それほど多くはありません。(中予)

第20週に八幡浜で比較的多く報告されています。(南予)

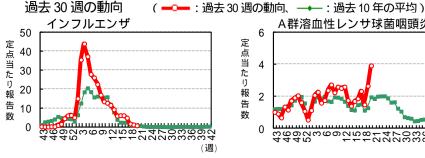
感染性胃腸炎:減少してきていますが、まだ少し流行っています。(東予)

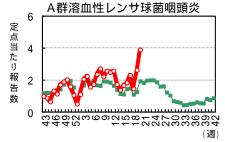
引き続き見られます。全体数は減少していますが、細菌性の割合が少し増えています。(中予)

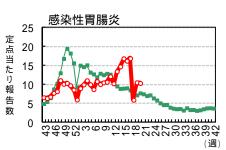
乳幼児を中心に白色便を伴う胃腸炎がみられますが、家族内感染例も目立ちます。(南予)

百 咳 : 宇和島で乳児の症例が続けて報告されました。成人の家族からの感染が疑われます。(南予)  $\Box$ 

流行性耳下腺炎 : 耳下腺が腫れずに抗体検査で診断された症例が宇和島で続きました。(南予)







5 月上旬に宇和島で採取された百日咳及び百日咳疑い患者検体から百日咳菌が 4 例、肺炎マイコプラズマが 1 例検出されました。当該地区で百日咳が散発的に発生していると思われます。その他の呼吸器疾患では、4 月上旬に採取されたヘルパンギーナ患者検体からコクサッキーウイルス A4 型が 1 例、4 月中旬から下旬に採取されたインフルエンザ疑い患者検体からアデノウイ

インフルエンザ分離状況 (集団発生事例、入院症例を除く) 期間 10月 型 11月 12月 1月 2月 3月 4月 計 地垣 東予 10 20 香 中予 2 1 13 5 2 27 1 港 南予 2 2 2 3 25 10 3 49 6 中予 4 型 南予 0 0 0 0 3 2 1 10 計

ルス6型及びライノウイルスが各1例検出されました。

感染性胃腸炎では、5 月上旬から中旬に採取された検体(11 例)から A 群ロタウイルスとサポウイルスが各 2 例、ノロウイルス GII が 1 例検出されました。5 月に入ってから A 群ロタウイルスの検出数が減少していますが、散発的に発生している感染性胃腸炎の多くは、ウイルスによるものと考えられます。

過去5週 検出病原体

(4月16日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検 体	例数
			感染性胃腸炎	ロタ	糞 便	4
16	4/16 ~ 4/22	松山市	恩采饪自肠火	ノロ	糞 便	1
			インフルエンザ疑い	アデノ6	咽頭ぬぐい液	1
		±// .1. <del>1</del>	感染性胃腸炎	ロタ	糞  便	6
17	4/23 ~ 4/29	松山市	恩采饪自肠火	ノロ	糞 便	2
		八幡浜	インフルエンザ疑い	ライノ	咽頭ぬぐい液	1
18	4/30 ~ 5/6	宇和島	百日咳	百日咳菌	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	1
19	5/7~5/13	4Ω Щ П	恩采注目肠火	サポ	糞 便	1
19	5/1~5/13	- 44	百日咳	百日咳菌	咽頭ぬぐい液	3
		宇和島	百日咳疑い	肺炎マイコプラズマ	咽頭ぬぐい液	1
20	5/14~5/20	±// .1. <del>1</del>	感染性胃腸炎	ロタ	糞 便	2
20	5/14~5/20	松山市	心采住目肠火	サポ	糞 便	1

### 月別病原体検出結果

臨床診断別検出結果(2012年3月以降採取検体)

								1
	検体採取月	2011			<u> 2012</u>	<u> </u>		合計
検出	出病原体	12	1	2	3	4	5	
	コクサッキーA4					1		1
	コクサッキーB5	5						5
	エコー 7	2						2
	ライノ	1			1	1		3
	インフルA香港	3	25	10	3	4		45
	インフルB		3	2	1	4		10
ゥ	RS		2	3	1			6
1	ムンプス	1						1
ル	ロタ			1	9	28	2	40
ス	アストロ					1		1
	ノロ	9	26	17	10	9	1	72
	サポ		6	8	4		2	20
	アデノ1		1	3	3			7
	アデノ5				2			2
	アデノ6					1		1
	単純ヘルペス 1		1	1		1		3
	ウイルス 計	21	64	45	34	50	5	219
	下痢原性大腸菌	1	3		2	1		7
	サルモネラ O9	1						1
細	カンピロバクター	1						1
菌	セレウス	1						1
	百日咳菌		1				4	5
	肺炎マイコプラズマ						1	1
	細菌 計	4	4		2	1	5	16

	*		*					
	1	感	百	^	下	上	不	合
	ンフルエン	染		ル				
	フ	性	_	パ	気	気		
	ル	胃	日	ン			明	
	I	腸		ギー	道	道		
検出病原体	ザ	炎	咳	ナ	炎	炎	熱	計
コクサッキーA4				1				1
ライノ	1				1			2
インフルA香港	7							7
インフルB	3				2			5
RS						1		1
ロタ		39						39
アストロ		1						1
ノロ		20						20
サポ		6						6
アデノ1					1	1	1	3
アデノ5					1		1	2
アデノ6	1							1
単純ヘルペス 1							1	1
ウイルス計	12	66		1	5	2	3	89
下痢原性大腸菌		3						3
百日咳菌			4					4
肺炎マイコプラズマ			1					1
細菌計		3	5					8

<sup>\*</sup> 疑い例を含む

## 愛媛県 定点把握五類感染症 2012年 第 20 週 (2012.5.14~5.20)

		1)					小!	児科定	点					眼科	定点		基	幹定				
	患者報告数	インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎 A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギー ナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	ックラミジア肺炎	゚インフルエンザ ( 入院)		
	四国中央	:		1	3	53				2		7		-	-			3			四国中共	央
1:	西 条		6		13	46	8			3		1	2		2						西	条
6	今 治	3		3	31	26	2	1	1	4		3	3		5						今;	治
F	松山市		2	1	28	135	16		5	11		2	4		7	-	-	-	-	-	松山市	市
	中 予"	4			54	51	9		2	5			7									予
5	八幡浜	9		1	14	43	11	3	1	1			4								八幡	兵
	宇和島	_			2	31	9		2	1	1		4								宇和!	
	愛媛県		8	6	145	385	55	4	11	27	1	13	24		14			3			愛媛り	_
) 才 毛	1週前	70	6	18	98	392	50	3	16	31	2	8	24		24			6			1週前	
Æ	2週前 3週前	97 289	13	3 6	55 86	222 627	24 48	1	11 30	19 25	1	2 4	16 28		7			2 4			2週前 3週前	
4	0-5ヶ月 6-11ヶ月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10-14	2 2 4 3 2 4 8 2 9 2	1 3 1 2 1	1 1 1 1 1	1 5 13 16 29 23 13 16 12 14 2 1	4 22 48 46 51 52 45 19 20 27 12 28 2	2 4 14 14 8 8 1 1 2	2 1 1	1 1 2 2 2 1 1	1 12 14	1	6 2 2	1 3 5 1 4 5 3 1 1		14 1 1 2 2 3 2 2 1			1 1			0 1-4 5-9 10-14 15-19 20-24 25-29 30-34 35-39 40-44 45-49 50-54 55-59 60-64 65-69 70-	年齢別 (基幹定点疾患)
	定点当たり	報告数								_		_										
	四国中央			.3	1.0	17.7				.7		2.3		-	-			3.0			四国中共	夬

	<u> </u>	<u> </u>	C 7 +	ᇇᄆᅑ																		
		四国四	中央			.3	1.0	17.7				.7		2.3					3.0		四国	中央
19	7	西	条		1.0		2.2	7.7	1.3			.5		.2	.3	2.	0				西	条
侈	₽	今	治	.4		.6	6.2	5.2	.4	.2	.2	.8		.6	.6	5.	0				今	治
		松山	과	1.5	.2	.1	2.5	12.3	1.5		.5	1.0		.2	.4	2.	3	-		-	松山	市
F.	Τ	中	予	.6			13.5	12.8	2.3		.5	1.3			1.8						中	予
叧	IJ	八幡	浜	1.3		.3	3.5	10.8	2.8	8.	.3	.3			1.0						八幡	浜
		宇和	島				.5	7.8	2.3		.5	.3	.3		1.0						宇和	島
Г	変	愛媛	県	.7	.2	.2	3.9	10.4	1.5	.1	.3	.7	.0	.4	.6	1.	8		.5		愛媛	県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除(...
- 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除(...
- 3) オウム病を除(...

- 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上.
- 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上.
- 6) 平成24年4月1日より「松山保健所」から「中予保健所」に名称が変更されました.

#### (参考) 保健所別定点数

<u> </u>	/ 1/1/1/	~ //	7777	-////	~											
定				点				数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
1	ン	フ	ル	I	ン	ザ	定	竔	61	5	10	8	17	7	7	7
小		児		科		定		点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼			科		定			点	8	-	1	1	3	1	1	1
基		j	幹		定			点	6	1	1	1	-	1	1	1

注)表中の報告数は5月23日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

# 愛媛県 定点把握五類感染症 2012年 第 19 週 (2012.5.7~5.13)

		1)					小!	児科定.	点			1		眼科	定点		基	幹定			•	
患	者報告数	インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎 A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギー ナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	゚インフルエンザ (入院)		
Ī	四国中央			2	4	41	3		1			1		-	-			6			四国中纪	<del>Ļ</del>
保	西 条		3	2	2	45	6	2	3	9		1	1		6						西 急	条
健	今 治	8		7	22	46	2			3		1	5		10						今 流	台
	松山市	26	1	6	22	136	13		5	13		5	4		6	-	-	-	-	-	松山市	त्ते
所	中 予6)	20		1	43	41	4		6	3			4								中	<del>7</del>
別	八幡浜	7			4	62	11	1	1	2			4		2						八幡沙	Ę
	宇和島	9	2		1	21	11			1	2		6								宇和島	帚
	愛 媛 県	70	6	18	98	392	50	3	16	31	2	8	24		24			6			愛媛児	른
週 推	1週前	97	4	3	55	222	24	2	11	19		2	16		7			2			1週前	
移	2週前	289	13	6	86	627	48	1	30	25	1	4	28		14			4			2週前	
	3週前	367	17	3	69	602	41	1	17	28		6	16	1	7			8		2	3週前	
年齡別	0-5ヶ月 6-11ヶ月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10-14 15-19 20-29 <sup>4)</sup> 30-39 40-49 50-59 60-69 70-79 <sup>5)</sup> 80-	1 5 4 3 6 12 7 5 5 10 4 1 2 3 2	1	1 8 2 2 1 2 1 1	1 5 9 13 12 14 10 10 9 12 3	21 49 64 44 55 44 27 23 18 10 23 2 12	2 11 15 10 4 1 2 4 1	1 1	3 2 3 1 1 3 2 1	1 20 9 1	1 1	3 1 2 2	2 3 5 1 3 2 2 3		1 1 2 1 1 1 1 7 4 1 4			1 1 2 2			30-34 35-39 40-44 45-49 50-54 55-59	年齢別 (基幹定点疾患)
定	点当たり幸 四国中央	设告数		.7	1.3	13.7	1.0		.3			.3		-	-			6.0			四国中纪	<b></b>
保	西 条		5	3	3	7.5	1.0	3	5	15		2	2		6.0						西 套	돈

	Ĺ	<u> </u>	<u> </u>																			
		四国中央			.7	1.3	13.7	1.0		.3			.3					6.0			四国中	中央
1:	₹	西 条		.5	.3	.3	7.5	1.0	.3	.5	1.5		.2	.2	6.0	)					西	条
ß	#	今 治	1.0		1.4	4.4	9.2	.4			.6		.2	1.0	10.0	)					今	治
		松山市	1.5	.1	.5	2.0	12.4	1.2		.5	1.2		.5	.4	2.0	) -	-	-	-	-	松山	市
F	П	中 予	2.9		.3	10.8	10.3	1.0		1.5	.8			1.0							中	予
5	ij	八幡浜	1.0			1.0	15.5	2.8	.3	.3	.5			1.0	2.0	)					八幡	浜
		宇和島	1.3	.5		.3	5.3	2.8			.3	.5		1.5							宇 和	島
	堊	愛媛 県	1.1	.2	.5	2.6	10.6	1.4	.1	.4	.8	.1	.2	.6	3.0			1.0			愛 媛	県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除(...
- 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除(...
- 3) オウム病を除(...

- 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上.
- 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上.
- 6) 平成24年4月1日より「松山保健所」から「中予保健所」に名称が変更されました.

#### (参考) 保健所別定点数

<u> </u>	/ 1/1/1/	9//	7777	-////	~											
定				点				数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
1	ン	フ	ル	I	ン	ザ	定	竔	61	5	10	8	17	7	7	7
小		児		科		定		沪	37	3	6	5	11	4	4	4
眼			科		定			点	8	-	1	1	3	1	1	1
基			幹		定			竔	6	1	1	1	-	1	1	1

注)表中の報告数は5月16日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

### 愛媛県 全数把握感染症 2012年 第19、20週 (2012.5.7~5.20)

		類型	Ξ	類		三类	類感染	杂症									[	四類兒	<b>感染</b> 犯																五類	感染	<u></u> 症						
		疾病名	(1)急性灰白髄炎	(2) 結核	(1) コレラ	(2)細菌性赤痢	(3)腸管出血性大腸菌感染症	(4)腸チフス	(5)パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4)エキノコックス症	(6) オウム病	(10) Q 熱	(12)コクシジオイデス症	(18)チクングニア熱	(19) つつが虫病	(20)デング熱	(24)日本紅斑熱	(25) 日本脳炎	(29) ブルセラ症	(33) ボツリヌス症	(34) マラリア	(36) ライム病	(39) 類鼻疽	(40 レジオネラ症		(1)アメー バ赤痢	(E型及びA型肝炎を除く)	(3)急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	⑸クロイツフェルト・ヤコブ病	⑥劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7)後天性免疫不全症候群	(8)ジアルジア症	9)髄膜炎菌性髄膜炎	(10)先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	イシ	1	(14-2) 風 し ん	(14-3) 麻 し ん
	52	愛媛県		4															1																								
第		四国中央																																									
19		西 条		3																																							
20	保	今 治																																									
20週報告数	保健所別	松山市		1															1																								
告	別	中予																																									
数		八幡浜																																									
		宇和島																																									
调		20週		1																									1														+
週 推 移	愛 媛	19週		3															1										1														+
移	~~	17週		<u> </u>																									1														+
$\vdash$		愛媛県		89		1											2		1							2	2	2	)				3	3				2			1		+
2	اً	四国中央		3													_									<u> </u>							1					_			•		$\Box$
0		西 条		12																																		1			1		
1 2	保	今 治		7																																							
2年累積数	保健所別	松山市		36		1											2		1							2	2	2	)				1	1				1					
積	別	中 予		6																													1	2									
数		八幡浜		13																																							
		宇和島		12																																							

<sup>・</sup>表中の報告数は医療機関からの届出数を保健所ごとに集計したもので、患者の住所を示すものではありません。

(5.23集計)

<sup>・</sup>医療機関からの診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

<sup>・</sup>平成24年4月1日より「松山保健所」から「中予保健所」に名称が変更されました。

全国 定点把握感染症 2012年 第18、19週 (2012.4.30~5.13)

(定点当たり報告数)

								小	児科定	点					眼科	定点	(XCXIII	基幹	定点	
			インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎 A群溶血性レンサ球	感染性胃腸炎	水 痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギー ナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
	愛	愛媛 県	1.6	.1	.1	1.5	6.0	.6	.1	.3	.5		.1	.4		.9			.3	
	近	香川県	.4	.0	.1	.5	11.0	1.1	.3	.2	.4		0.	.2						
		徳 島 県	1.5	.2	.3	.9	10.8	1.1		.3	1.3	.0	.2	.9					.2	
	県	高 知 県	2.1		.3	1.0	8.1	2.1		.9	.2	.0	.0	.4					.1	
18	£	≜ 国	1.5	.1	.2	1.1	5.2	.9	.1	.1	.3	0.	.0	.3	.0	.4	.0	.0	.7	.0
		と海 道	2.1	.1	.3	2.0	3.1	.6	.1	.1	.2	.0	.0	.1		.2			.3	
週	東	₹北	2.7	.1	.2	1.3	5.4	.7	.1	.1	.3		.0	.4		.3	.0		.9	.0
	関	東	.6	.0	.2	1.0	4.6	.7	.1	.1	.3	.0	.0	.2	.0	.6	.0		.6	
	甲	信越北陸	1.7	.1	.2	1.6	6.1	.9	.2	.2	.3	.0	.0	.3	.0	.4	.0		.6	.1
	東	海	1.8	.1	.1	.9	4.5	.8	.1	.1	.3		.1	.4		.1	.1	.0	.9	
	近	í 畿	1.0	.1	.1	.8	5.3	1.0	.1	.1	.3	.0	.0	.2	.0	.2			.8	
	4	国四国	1.1	.1	.2	1.0	7.4	1.1	.1	.3	.4	.0	.1	.3		.3	.0	.0	.5	.0
	t	1州沖縄	3.4	.2	.3	1.3	5.6	1.5	.2	.1	.4	.0	.1	.6		.8			.6	<del>***</del> ***

(5.9集計)

	爱	愛媛 県	1.1	.2	.5	2.6	10.6	1.4	.1	.4	.8	.1	.2	.6		3.0			1.0	
	近	香川県	.4	.1	.2	.7	13.4	1.2	.2	.0	.4	.0	.0	.3		.7	.2	.2		
		徳島県	.8	.2	.3	3.2	10.4	1.5		.3	1.0		.2	.5		.3			.2	
	県	高 知 県	1.0	.0	.2	1.8	8.1	2.4	.1	.8	.4	.4	.0	.8		.3			.9	
19	全	≧ 国	.9	.1	.4	2.1	7.8	1.7	.1	.1	.6	.0	.1	.5	.0	.7	.0	0.	.7	.0
	北	上海 道	.8	.2	.5	3.1	4.8	1.1	.1	.0	.3	.0		.1	.0	.4			.4	
週	東	₹ 北	1.4	.2	.4	1.9	7.4	1.6	.0	.1	.5	.0	.1	.6		.6	.0	.0	1.2	.2
	関	東	.3	.1	.3	2.2	7.3	1.6	.1	.1	.7	.0	.1	.4	.0	1.0		.0	.8	.1
	甲位	信越北陸	.8	.1	.5	3.1	9.9	1.8	.3	.2	.5	.0	.0	.5		.5	.0	.1	.8	.1
	東	海	.9	.1	.3	1.5	7.1	1.7	.1	.1	.6	.0	.1	.7	.0	.3	.1	.0	.9	
	近	<b>並 畿</b>	.5	.1	.3	1.7	8.8	1.7	.1	.1	.6	.0	.0	.3	.0	.4	.0	.0	.8	.0
	中国四国 九州沖縄		.7	.1	.4	2.1	9.4	1.6	.1	.4	.6	.1	.1	.7	.0	.9	.0	.0	.6	.0
			2.3	.2	.6	2.2	7.4	2.5	.1	.1	.8	.0	.2	.8	.0	1.1	.1	.0	.4	<del>*************************************</del>

(5.16集計)

<sup>1)</sup> 鳥インフルエンザは除く. 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く. 3) オウム病を除く.

## 全国 全数把握感染症 2012年 第18、19週 (2012.4.30~5.13)

		米百 开川	1	二類															五類感染症														$\neg$										
		類 型 疾病名						(5)	(1)															(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)				(11)	(12)	(13)	(14)	(14-2)	(14-3)				
		<b>沃</b> 州 口	()急性灰白髄炎	(2)結核	ションラ	(2) 細菌性赤痢	⑶腸管出血性大腸菌感染症	()腸チフス	(5)パラチフス	(1) E 型肝炎	(3) A型肝炎	(4)エキノコックス症	(6) オウム病	(10) Q熱	コクシジオイデス症	(18) チクングニア熱	(19) つつが虫病	ジデング熱	(24) 日本紅斑熱	(25) 日本脳炎	(29)ブルセラ症	(33) ボツリヌス症	(34) マラリア	(36) ライム病	類鼻疽	サレジオネラ症	サレプトスピラ症	アメー バ赤痢	((E型及びA型肝炎を除く)) ウイルス性肝炎	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	⑥劇症型溶血性レンサ球菌感染症	()後天性免疫不全症候群	(8)ジアルジア症	(9)髄膜炎菌性髄膜炎	(10)先天性風しん症候群	(梅毒	(12) 破傷風	「菌感染症」「財産を対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、	「バンコマイシン耐性腸球菌感染症	(14-2) 風しん	(14-床)
		全 国		570		12	33	1		1	8		2				13	2					3			24		13	3	3		6	5	22	1			16				13	6
	_	愛媛県		6															1																								
l	四国	香川県		0																																							
第 18	凹	徳島県 高知県		2									1													1						1											$\vdash$
10		北海道		9																						2						1	1					1					$\vdash$
19	-	東北		27			1										9															'			1			1					$\vdash$
週報告数	ブ	関 東		288		9	13			1	7						1	1					1			6		6	2	2		2	1	8	-			6				1	4
告	ロック	甲信越北陸		24		-	3				-						2									2		Ĭ		_			1	1	_			Ŭ					1
数	ツク	東海		48		2	7										1									6		4				1											
	別	近 畿		58		1	2				1												2			1							1	7				7				10	1
		中国四国		55			1						1						2							2		1		1		2		2								1	
		九州沖縄		61			6						1					1	2							5		2					1	4				1				1	
2田		19週		384		8	23			1	-						13	1	2				1			15		8		3		4	1	12				15				10	
週推移	全 国	18週		186		4	10				2		2					1	2				2			9		5				2	4	10				1				3	
移	凷	17週		379		1	7		1	1	-						1		1				2			10		10			1			10		1		12				9	
$\vdash$		16週	<u> </u>	341		0.4	9			2		_	•		4		3	1	1			_	2			2		10				1	5	11				8			1	6	_
		全 愛媛県	1	9945 88	1	94	∠64	11	9	55	64	5	3		1		79	4/	7			2	23			220	_	278	_	182	6	62	109		16	6		279	_		26 1		113
	四			64		- 1	1				1						2	1	- 1							2		3		2		1	2	3 4				2			- 1		$\vdash$
2	国	徳島県		89			1				- 1		1				- 1	-								1		1				1	2	2									$\vdash$
0		高知県		52									'				1									2		1					2	3				1					
1		北海道		290		1	8			25	1	4					·	1								14		6				4	8	8	_			7					$\Box$
2 年	ŀ	東北		660		5	17			2							13	-								13		14				4	7	9				14				4	2
年累積数	ブ	関東		3746	1	48	57		5						1		18	23					13			56		122		82	2	20	26	216		2		149			9	44	53
積	ブロック	甲信越北陸		477		3	12			1	1						3						1			31		12	5	16		10	12	19				9			1	3	
数	ク	東 海		1061		3	44			9							1	3	1				1			22		31			4		10	55				18			1		
	別	近 畿		1474		28	24		4	2		1	1				6	13					6			27		46				11	11	84		2		46	2		8		
	ļ	中国四国		991		3	27				7		1				7	3	3			2				27		23				4	13	27				11			2		
		九州沖縄		1246		3	75			1	3		1				31	4	3				2			30	1	24	13	17		6	22	34	1	2		25	5		5	7	

<sup>・</sup>医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。